

令和6年度第2回とちぎ未来アシストネット推進委員会

「第2回とちぎ未来アシストネット推進委員会」を令和7年2月6日(木)国府公民館にて開催しました。

荒川委員長のあいさつの後、各地域での取組や課題についての発表がありました。主な内容は、次のとおりです。

- ・学校評価にアシストネットの項目を設けている。小中学校とも肯定的な結果である。
- ・ボランティアへの男性の参加率が高い学校があった。他の学校に広がっていけば良いと思う。
- ・PTA本部組織にアシストネット担当を設置して、連携がとれるようにしている。
- ・「スポットサポーター」、「ちょこっとボランティア」など、保護者に無理のない範囲で学校支援ボランティアの参加を促す取組を行っている。等

最後に、令和7年度の事業の重点方針についての協議が行われ、令和6年度の重点方針を継続することが確認されました。



とちぎ未来アシストネットリーフレット・チラシ

生涯学習課では、本事業についての市民の認知度を上げるため、様々な方法で積極的に広報しています。この度、アシストネット事業を説明するリーフレットやチラシをリニューアルしましたので、活用をお願いします。

リーフレット



保護者の皆さんへのチラシ



地域の皆さんへのチラシ



- リーフレット … 本事業を詳しく解説したものです。説明会や校内研修で活用してください。(全教職員に配布)
- チラシ(「保護者の皆さんへ」、「地域の皆さんへ」)
… 保護者や地域の方へ本事業についてお知らせするチラシです。(「保護者の皆さんへ」は各小中学校から全保護者に配布、「地域の皆さんへ」は地域コーディネーターや公民館から地域の方に配布)

校内研修会等への社会教育主事（アシストネット担当者）の派遣

生涯学習課では、各学校教職員や保護者、地域住民の事業の理解をねらいとして、各学校の要請に応じて、校内研修会、PTA総会等へ社会教育主事を派遣しています。

このような研修によって、初任者や他市町から異動してきて初めてアシストネットに出会った教職員はもとより、校内全ての教職員や保護者の本事業への理解が深まり、学校支援ボランティアのより充実した活動が期待できます。

社会教育主事による研修の実施を検討してみてもはいかがでしょうか。



第1回公民館担当者会議

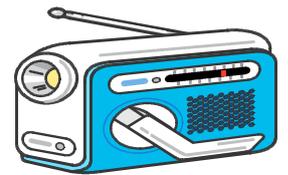


4月17日（木）に、第1回公民館担当者会議を開催しました。今年度の事業をスムーズに進めるために、地域教育協議会の持ち方や予算執行の説明、アシストネットレディオでの広報などについて協議を行いました。今年度のアシストネットのスタートにあたって、充実した会議となりました。

アシストネットレディオ（FMくらら857）での広報

栃木市のコミュニティFM放送局「FMくらら857」にて、「アシストネットレディオ」を、原則毎月第3月曜日午前11時から11時30分に放送中です。

地域コーディネーターや公民館担当者などが出演し、各地域の学校支援ボランティア活動や児童生徒の地域活動の様子を紹介しています。



【放送の予定】

4月14日（月） 生涯学習課	7月22日（火） 東陽地域（国府）	10月20日（月） 寺尾地域	1月19日（月） 都賀地域
5月23日（金） 栃木中央地域	8月18日（月） 皆川地域	11月17日（月） 大平地域	2月16日（月） 東陽地域（大宮）
6月16日（月） 西方地域	9月16日（火） 吹上地域	12月16日（月） 藤岡地域	3月16日（月） 岩舟地域

新任地域コーディネーター・新任学校コーディネーター研修会



地域コーディネーターは、学校のニーズを把握して、学校の求めに応じた学校支援ボランティアを紹介するなどの役割を担っています。また、学校コーディネーターは、教職員からの学校支援ボランティアの要望をとりまとめ、地域コーディネーターにボランティア派遣の要望をするなど学校側の窓口になる先生です。

今年度、新たに3名の方が地域コーディネーターに、12名の先生が学校コーディネーターになりました。研修会では、本事業の説明の後、質疑応答が行われ参加者の不安も解消されたようでした。これからの活躍が期待されます。

編集後記

アシストネット事業は、14年目を迎えますますます充実した活動となっています。改めて、皆様に感謝申し上げます。アシストネットだよりも、60号となりました。これからも、多くの取組を紹介していきたいと思っております。

このたよりについてのお問い合わせは、栃木市教育委員会事務局生涯学習課へ 0282-21-2488